

20 Basic Patterns for Speaking:
Introduction to
Easy English vol.1

基本の 20 パターンで話せる

やさしい英会話入門

はじめに

Hi, everyone!

私は日本で20年以上英語を教えているアメリカ人の英語講師です。これまで英語を教えてきて、きちんと上達する人、途中で挫折してしまう人など、たくさん見てきました。挫折してしまう理由はさまざまですが、大きな原因のひとつに、「すぐに上達しようとする」と「あげられる」と思います。でも語学は「勉強」ではなく、あくまでもコミュニケーションをとるためのツールです。ですから、とにかくたくさん使うことが大切なんです。赤ちゃんだって、1週間、1ヶ月でべらべらになるわけではありません。時間をかけて、だんだんと覚えていくものです。英語を学ぶのもそれと一緒にです。すぐに話せるようになる魔法のような道具は残念ながらありません。でも反対に言えば、継続することで必ず上達します。

この講座を終えるころに、「英語が話せたらいいな」という気持ちからさらに前進し、もっと英語を話したい！ 英語でやりとりがしたい！ とモチベーションを持つきっかけとなればいいと思います。

ここで、この講座を学ぶにあたっての3つのポイントをお伝えします。

①フレーズを絞り込む！

まずは、自分が必要なフレーズの数を絞り込み、それをとことん使うようにしましょう。やみくもフレーズを覚えようとしても、結局いざというときに出てこず使えずじまいという経験あるのでは？ 英語は道具の一つだとさきほども言いましたが、たくさん使うことで磨かれ、また道具は少ないほうが、ぱっと取り出して使うことができます。まずは自分が必ず使えるシンプルなフレーズを身につけましょう。本講座では、基本の20パターンを中心に応用することで、ごく基本的なことは話せるように構成されています。まずはこの20パターンをよく理解して、あとはその仕組みさえ体にしみこませれば、自然と使い回しが利くようになります。

②何度も繰り返す

そして語学上達でとても大切なのが「繰り返し」です。フレーズを体になじませるには、何度も同じ、もしくは同じようなフレーズを繰り返し口にしたり、耳にすることです。本講座では、1巻で基本の20パターンを学び、2巻3巻はそれを応用したフレーズをメインに場面別に紹介しています。そのため似たようなフレーズや単語が何度も出てきます。これは、「あれ？ 前にも聞いたかなこのフレーズ」という体験を何度もしてもらうことで、実際に会話をしているときの感覚を身につけていただきたいのです。しつこいくらい出会ううちに、自然と覚えることができるようになります。

③間違いを恐れずたくさん話す

最後に断言します。語学は間違えないと身につけません。皆さんには間違ってたたくさん恥をかってほしいのです。そうすることで自分の弱点がわかりますし、なによりも印象に残り、「もうこの間違いはほしくないぞ」と記憶しやすくなるからです。母国語ではないので間違っても当たり前。堂々と話して、間違えたら心に留めておいて、次へ活かせばいいのです。

Get a little better every day!
エートゥーゼット英語学校 David A. Thyne

はじめに	003
本書／CDの使い方	006
1巻のポイント	008

Unit ① 基本のあいさつと自己紹介

Day ① 自己紹介	012
Day ② 様子を尋ねる	016
Day ③ 趣味や仕事	020
Day ④ 可能性について	024
Day ⑤ 経験を伝える	028
まとめクイズ	032
あいづちトレーニング	034

Unit ② 日々のできごとについて話す

Day ⑥ 自分の現在の状況を伝える	036
Day ⑦ 過去のできごとを伝える	040
Day ⑧ 予定を伝える	044
Day ⑨ 自分の希望や夢について話す	048
Day ⑩ 自分の義務について話す	052
まとめクイズ	056
ワンポイントミニレッスン	058

Unit ③ 基本のコミュニケーション

Day ⑪ お礼の表現	060
Day ⑫ 気持ち・感想を述べる	064
Day ⑬ 依頼する	068
Day ⑭ 誘う・提案する	072
Day ⑮ 断る・謝罪する	076
まとめクイズ	080
ワンポイントミニレッスン	082

Unit ④ 相手を知る

Day ⑯ 基本的なことを尋ねる	084
Day ⑰ 好みを尋ねる	088
Day ⑱ 希望を尋ねる	092
Day ⑲ 存在を尋ねる	096
Day ⑳ 意見を聞く	100
まとめクイズ	104
総まとめ会話シミュレーション	106
弱点克服講座①発音トレーニング	108



本書の使い方

本書は基本的に以下のように構成されています。

1 ページ目・2 ページ目

● パターン解説

その日のパターンの基本的な解説。
パターンへの理解を深めましょう。

● パターン

その日に学ぶパターンと、そのパターン
を使用した基本のメイン例文。

● CD

音声収録されているトラック番号。

● ネイティブワンポイント

ネイティブからの、会話におけるちよっ
としたアドバイス。

Day 1 自己紹介

初対面の人との基本は自己紹介。どんな場面でも自信を持って伝えるように、いろいろなパターンを知っておきましょう。

● Pattern ① 主語 + be 動詞... 主語は～です。

CD 01

こんにちは。杉山ゆきです。

Hi, I'm Yuki Sugiyama.

<主語 + be 動詞 ~>で「主語は～です」という意味。be 動詞のあとには「～」にある名詞や形容詞がきます。

Speak up! 話そう!

1 私は事務員です。
I'm an office worker.

2 北海道の帯広から来ました。
I'm from Obihiro in Hokkaido.

3 私は40歳です。
I'm forty years old.

4 出身は八王子です。
My hometown is Hachioji. hometown 故郷

5 私の家族はもともと札幌の出身です。
My family is originally from Shizuoka.

6 ようやくお会いできてうれしいです。
I'm so glad to finally meet you.

ネイティブワンポイント

名前を知っている相手にあはれ、Hi, Name など呼びかけてからあいづつするよ。フレンドリーな印象に。

応用パターン

fm. で自分の気持ちを表わすことができます。fm so...で「とても～です」という意味。

012

Day ① 自己紹介

Pointer! 重要ポイント

am などの be 動詞は、「～である」と状態や状況を説明する役を担っています。A is B. はものや人の特徴などを説明するときによく使われる「パターン」なので、覚えておくことと自己紹介のときに使えてとても便利です。この be 動詞は、A と B がイコールであることを表しています。
この場合は、I is Yuki Sugiyama と考えると、このパターンへの理解が深まります。
この「パターン」は応用するときさまざまなシチュエーションで使うことができます。

- ・ This museum is closed on Mondays. (この美術館は月曜日は閉館しています)
- ・ We're behind schedule. (予定が回っています)
- ・ This story is a must-read for children. (この話は子供は読むべきです)

といった具合です。

Phrase point フレーズ解説

■ 会社の事務職は office worker と言います。

■ I'm from... で「出身」という意味です。東京の郷土や九州の福岡などと言う場合は、日本語とは反対の順番で、小さい頃から大きいほう Nezu, Tokyo もしくは Fukuoka, Kyushu のように言います。

■ 年齢を言うときは、I'm... years old. と言います。はっきり年齢を言わないときは、I'm in my early/mid/late-40's. (40代前半/半ば/後半です) という言い方があります。

■ 自分の地元や出身地を伝えるときは hometown「故郷」を使って My hometown is... (場所) で表わします。

■ もともと住んでいた場所や出身地を伝えるときは originally from... (場所) で表わします。

■ I'm so glad to... で喜びを表わします。P. 6 で面白いリスニングをしましょう。

013

● Speak up! 話そう!

その日のテーマに沿った、パターンを使ったフレーズバリエーション。パターンを使用した応用パターンもご紹介いたします。

● Pointer! 重要ポイント

基本パターンへの理解をさらに深めるための解説。パターンを使った、応用の仕方や類似文例を掲載。

● 応用パターン

応用パターンについての基本的な解説。

● Phrase point フレーズ解説

Speak up! で紹介したフレーズの解説。フレーズに出てきた語句の解説や、類似表現を紹介いたします。

3 ページ目・4 ページ目

Let's have a conversation! 応答フレーズ

その日のテーマに沿った、会話のバリエーション。

Words and Phrases 関連単語・語句

その日のパターンに言い換えに使える単語や、テーマに関連した語句。

14 Let's have a conversation! 応答フレーズ 02

1 相手の様子を確認

調子はどうですか? How's it going?

とてもいいです。 Pretty good.
最高潮です。 Couldn't be better.
いいです。 Not bad.
調子です。 Can't complain.

2 目的や場所・職業を確認

何をされていますか? What do you do?

弁護士事務所秘書をしています。 I'm a secretary at a law firm.
私は教師です。 I'm a teacher.
転職中です。 I'm looking for a job right now.
不動産に勤めています。 I work for a real estate company.

3 またお会いしましょう

またお会いしましょう。 Maybe we could meet sometime.

もちろんです! Why not!
電話番号です! Here's my number.
ええ! 名刺をお渡しします。 Sure! Here's my card.
ええ、ぜひ。 I'd like/love that.
落ちついたら連絡しますね。 I'll let you know when I settle down.

Notes

調子を聞かれていつも good では飽きてしまうので、いろいろなバリエーションで答えてみましょう。 pretty はいいとも、という意味です。で、Pretty good. なども調子がいいことが伝わります。

Notes

What do you do? は初めて会った相手に、仕事は何かしているかを尋ねるときの定番フレーズです。I work for +会社、or Im +職業、を使ってみます。目的の職業や仕事に関わる単語などは、辞書でよく調べておきましょう。

Notes

Why not! は遠くに誘われて、勇気ある気持ちを見せるための表現です。また、本道に会いたい相手であれば、連絡先を教えたいということでしょう。忙しんときは、I'll let you know when... (したら連絡します) というフレーズも効果的。

15 Words and Phrases 関連単語・語句 03

Day 1 自己紹介

stay-at home mother/homemaker 専業主婦	high school student 高校生
office worker/company employee サラリーマン	college student/university student 大学生
civil servant 公務員	law firm 法律事務所
medical clerk 医療事務	trading company 貿易会社
office clerk 一般事務	manufacturer メーカー
sales representative 販売員・営業担当	securities company 証券会社
self-employed 自営業	trading company 商社
freelance フリー	food industry 食品業界
temp 派遣社員	retail industry 流通業界
part-timer アルバイト	money industry 金融業界

Step up! 一歩踏み込んでみよう

初対面の相手との会話日本語でもなかなか難しいもの。自己紹介をしたら、自分から相手のことを聞いてみるとういでしょう。例えば、ちょっとしたホームパーティなどで知り合ったのであれば、What brought you to this part of town? (どうしてこの地域にいらしたんですか?) のように聞いてみるのもいいでしょう。以下は、自分が聞かれたときの応答(リエーション)です。

- I was transferred here. (転勤でこちらへ来ました)
- I came with my husband when he was transferred. (夫の転勤についてきました)
- I came here for my degree. (大学のためにこちらへ来ました)
- I've always wanted to live in a big city. (ずっと都会に住みたいと思ってました)

MINI COLUMN ミニコラム

3人の思い出でワクワクと人と別れるときや、職場や人の集まる会場などから出るとき、帰って来るのは早く、きつとおいでっつて帰るようになりましょう。I had a great time. (とても楽しかったです) Thanks for inviting me. (お招きありがとうございました) It was nice talking to you. (話せてよかったです) I hope to see you again. (またお会いしたいです) などが定番表現です。Let's do this again. (また集まらしましょう) もネイティブが楽しい会合のあとに使う別の表現です。

Notes

応答フレーズとバリエーションの解説。

Step up! 一歩踏み込んでみよう

パターンの一歩すすんだ使い方や、余裕があれば覚えておきたい知識など。

MINI COLUMN ミニコラム

その日のテーマに沿った、ちょっとした雑学や、プチ情報など。

CDの 使い方

ネイティブがナチュラルスピードで読んだものを収録しています。まずはテキストを見ながら音声を聴いてください。慣れてきたらテキストを見ずに聞いてみましょう。何度も繰り返し、

暗記するくらいまで聴き返しましょう。

ナレーター：Jeffrey Rowe

Bianca Allen

夏目ふみよ

制作：巧芸創作

文法これだけ超基本ポイント!

「文法」と聞かただけで構えてしまうかもしれませんが、ごく基本的な文法を知っておくとより理解しやすくなります。掘り下げすぎて、文法にとらわれすぎてしまうと、話せるものも話せなくなります。迷ったときに便利な「虎の巻」程度の感覚で、基礎だけおさえておきましょう。

1. 英語の品詞

品詞とは、役割別に分類された単語のことです。

名詞 (noun)

名詞は人や物の名前、事柄を表わし、固有名詞と普通名詞に分けられます。普通名詞は数えられる名詞(可算名詞)と love(愛)や cooperation(協力)のような数えられない名詞(不可算名詞)に分けられます。

文章は、基本的に**主語(S) 動詞(V) 目**

的語(O) 補語(C)で成り立ちます。Cathy loves Tom. では Tom は love(動詞)の目的語。He is Tom. では、He=Tom、つまり Tom は主語を説明する補語。Tom plays golf. では Tom が主語になっています。名詞は文を作る上で重要な品詞です。

形容詞 (adjective)

形容詞は事物や人の性質、状態、感情などを表わし、補語として使われたり、また名詞を修飾したりします。She is a girl. →どんな女の子? → She is a pretty girl. のように、名詞にプラスアルファの情報を与えます。She is a pretty girl. であれば pretty

は girl という名詞を修飾していますが、That girl is pretty. と言えば、pretty は主語を説明する補語になっています。

修飾とは、美しく飾るという意味、つまり対象の語句をさらに詳しく説明する、ということです。

動詞 (verb)

英語の文は基本的には < S + V > です。動詞には be 動詞と一般動詞があり、一般動詞は主語の動作(run, speak など)や状態(know, have, live など)を表わします。動詞には自動詞と他動詞があり、他動詞はその

動作を受ける目的語「～を/に」を伴います。また「太陽は西に沈む」のような普遍の事実は常に現在形で表わしますが、他は時制によって変化させます。次のページで詳しく説明しています。

副詞 (adverb)

副詞は、動詞、形容詞、副詞、文章全体を修飾します。

主に She opened the door quickly. (彼女はドアを**勢いよく**開けた) のように、動詞を修飾します。同じく、He studies

hard. の hard は副詞ですが、He's a hard worker. という場合、hard は名詞 worker を修飾しているので、形容詞になっていることに注意しましょう。

2.be 動詞と一般動詞

英語には大きく分けて、be 動詞で表わす文と、一般動詞で表わす文があります。

be 動詞

- ・ I **am** Japanese. (私は日本人です)
- ・ He **is** my brother. (彼は僕の兄です)
- ・ My nickname **is** Makkie. (私のあだ名はマッキーです)

上の文の太字部分はすべて **be 動詞**と呼ばれ、「～は～である」という状態を表わします。

▶ 否定形

否定文にするときは、be 動詞のすぐあとに not をつけます。

- ・ I **am not** Japanese. (私は日本人ではありません)
- ・ He **is not** my brother. (彼は私の兄ではありません)

ちょこっとおさらい
I → am
He/She → is
They/We → are
You → are

▶ 疑問文

疑問文にするときは、< **be 動詞** + 主語 ...? > の形にします。

- ・ **Is** she a student? (彼女は生徒ですか?)
- ・ **Are** you a doctor? (あなたは医者ですか?)

▶ 過去形

過去形にするときは、be 動詞が、**was/were** になります。

- ・ I **was** a teacher. (私は教師でした)
- ・ She **was not** a doctor. (彼女は医師ではありませんでした)

一般動詞

- ・ I go to school by bus. (私はバスで学校へ行く)
- ・ He plays the guitar. (彼はギターを弾く)

上の文の太字部分は**一般動詞**と呼ばれ、**主語の具体的な動き**を表わします。

▶ 否定形

否定文にするときは、<主語 + do not/don't
(3人称なら does not/doesn't) + 動詞 > にします。

- ・ I **don't** like cats. (ネコが好きではありません)
- ・ He **doesn't** play guitar. (彼はギターを弾きません)

主語が3人称で、単数、時制が現在の場合は動詞に **s, (es)** がつきます。これがいわゆる**3単現**です。

▶ 疑問文

疑問文にするときは、< **Do/Does + 主語 + 動詞 ...?** > の形にします。

- ・ **Do** you like movies? (映画は好きですか?)
- ・ **Does** she drive? (彼女は運転するのですか?)

▶ 過去形

動詞の原形のあとに **ed/d** をつけます。

- ・ I **walked** in the park. (公園を歩いた)
- ・ He **called** me last night. (昨夜彼が私に電話をした)

edがつくものを規則動詞と言います。

不規則に変化する動詞を使います。

- ・ I **saw** my friend at the station. (駅で友達に会った)
- ・ I **went** shopping yesterday. (昨日買い物へでかけた)

形が変わるものを不規則動詞と言います。

▶ 過去形の否定

- ・ I **didn't** go to work yesterday. (昨日は会社へ行かなかった)
- ・ She **didn't** watch the game yesterday. (昨日彼女は試合を見なかった)

▶ 過去形の疑問文

Do/Does を **Did** にし、動詞は現在形に戻します。

- ・ **Did** you eat my pie? (私のパイ食べた?)
- ・ **Did** he go to the bar? (彼はバーへ行きましたか?)

Unit 1

基本のあいさつと自己紹介

Greetings and self-introductions

Day ① 自己紹介

Day ② 様子を尋ねる

Day ③ 趣味や仕事

Day ④ 可能性について

Day ⑤ 経験を伝える



コミュニケーションはまずあいさつと自己紹介から始まります。それは日常生活でも、旅行でも、ビジネスでも同じことです。スムーズにスタートすることができれば、そのあとのやりとりにも自信が持てます。まずは相手に最低限知ってほしいことなどは、いつでも言えるように準備しておきましょう。

自己紹介

初対面の人との基本は自己紹介。どんな場面でも自信を持って言えるように、いろんなパターンを知っておきましょう。

▶ Pattern ① 主語 + be 動詞... 主語は～です。

CD
01

こんにちは。杉山ゆきです。

Hi, I'm Yuki Sugiyama.

<主語 + be 動詞 ... >で「主語は～です」という意味。be 動詞のあとには「～」にあたる名詞や形容詞がきます。

Speak up! 話そう!

私は事務員です。

1 I'm an office worker.

北海道の帯広から来ました。

2 I'm from Obihiro in Hokkaido.

私は40歳です。

3 I'm forty years old.

出身は八王子です。

4 My hometown is Hachioji. *hometown 故郷

私の家族はもともとは静岡の出身です。

5 My family is originally from Shizuoka.

ようやくお会いできてうれしいです。

6 I'm so glad to finally meet you.

★ポイントワンポイント!

名前を知っている相手であれば、Hi, Nate. など呼びかけてからあいさつするとよりフレンドリーな印象に。

応用パターン!

I'm... で自分の気持ちを表わすこともできます。
I'm so... で「とても～です」という意味。

Pointer! 重要ポイント



am などの be 動詞は、「～である」と状態や状況を説明する役目をしています。A is B. はものや人の状態などを説明するときによく使われるパターンなので、覚えておくと自己紹介のときに使えてとても便利です。この be 動詞は、A と B がイコールであることを表わしています。

この場合は、I イコール Yuki Sugiyama と考えると、このパターンへの理解が深まります。

メイン例文のパターンは応用するとさまざまなシチュエーションで使うことができます。

- ・ This museum is closed on Mondays. (この美術館は月曜日は閉館しています)
- ・ We're behind schedule. (予定がおしています)
- ・ This story is a must-read for children. (この話は子供は読むべきです)

といった具合です。

Phrase point フレーズ解説



- 1 会社の事務職は **office worker** と言います。
- 2 **I'm from ...** で「～出身」という意味です。東京の根津や九州の福岡などと言う場合は、日本語とは反対の順番で、小さい頃から大きいほう Nezu, Tokyo もしくは Fukuoka, Kyushu のように言います。
- 3 年齢を言うときは、**I'm ... years old.** と言います。はっきり年齢を言わないときは、**I'm in my early-/mid-/late-40's.** (40代前半／半ば／後半です) という言い方があります。
- 4 自分の地元や出身地を伝えるときは **hometown** 「故郷」を使って **My hometown is ... (場所)** で表わします。
- 5 もともと住んでいた場所や出身地を伝えるときは **originally from ... (場所)** で表わします。
- 6 **I'm so glad to ...** で喜びを表わします。P82 で言い替えトレーニングをしましょう。

Let's have a conversation!

応答
フレーズ

CD
02

↓ 相手の調子を聞く

調子はどうですか? How's it going?

とてもいいです。 Pretty good.

最高潮です。 Couldn't be better.

いいです。 Not bad.

順調です。 Can't complain.

Notes

調子を聞かれていつも good では飽きてしまうので、いろいろなバリエーションで答えてみましょう。pretty は「とても～」という意味ですので、Pretty good. できとも調子がいいことが伝わります。

↓ 初対面の相手に職業を聞く

何をされていますか? What do you do?

弁護士事務所で秘書をしています。 I'm a secretary at a law firm.

私は教師です。 I'm a teacher.

求職中です。 I'm looking for a job right now.

不動産に勤めています。 I work for a real estate company.

Notes

What do you do? は初めて会った相手に、仕事は何をしているかを尋ねるときの定番フレーズです。I work for + 会社. や I'm a/an + 職業. を使って答えます。自分の職業や仕事に関わる単語などは、辞書でよく調べておきましょう。

↓ 別れぎわのあいさつ

またお会いしましょう。 Maybe we could meet sometime.

もちろんです!
電話番号です。 Why not!
Here's my number.

ええ! 名刺をお渡します。 Sure! Here's my card.

ええ、ぜひ。 I'd like/love that.

落ち着いたら連絡しますね。 I'll let you know when I settle down.

Notes

Why not! は誰かに誘われて、**乗り気な気持ち**を表わすときの表現です。また、本当に会いたい相手であれば、連絡先を教えてもいいでしょう。忙しいときは、I'll let you know when ... (～したら連絡します) というフレーズも便利。

Words and Phrases

関連単語・
語句CD
03

stay-at-home mother/homemaker 専業主婦	high school student 高校生
office worker/company employee サラリーマン	college student/university student 大学生
civil servant 公務員	law firm 法律事務所
medical clerk 医療事務	trading company 貿易会社
office clerk 一般事務	manufacturer メーカー
sales representative 販売員、営業担当	securities company 証券会社
self-employed 自営業	trading company 商社
freelance フリー	food industry 食品業界
temp 派遣社員	retail industry 流通業界
part-timer アルバイト	money industry 金融業界

Step
up!

一歩

踏み込んでみよう

初対面の相手との会話は日本語でもなかなか難しいもの。自己紹介をしたら、自分からも相手のことを聞いてみるといいでしょう。例えば、ちょっとしたホームパーティなどで知り合ったのであれば、**What brought you to this part of town?** (どうしてこの地域にいらしたんですか?) のように聞いてみるでもいいでしょう。以下は、自分が聞かれたときの返答バリエーションです。

- ◎ I was transferred here.
(転勤でこちらへ来ました)
- ◎ I came with my husband when he was transferred. (夫の転勤についてきました)
- ◎ I came here for my degree.
(大学のためにこちらへ来ました)
- ◎ I've always wanted to live in a big city.
(ずっと都会に住みたいと思っていました)

MINI
COLUMN

ミニコラム

～別れのあいさつもきっちりと

人と別れるときや、職場や人の集まる会場などから出るとき、黙って帰るのではなく、きちんとあいさつをして帰るようにしましょう。I had a great time. (とても楽しかったです)、Thanks for inviting me. (お招きありがとうございます)、It was nice talking to you. (話せてよかったです)、I hope to see you again. (またお会いしたいです) などが定番表現です。Let's do this again. (また集まりましょうね) もネイティブが楽しい会のあとに使う別れの表現です。